

2022 年度  
事業報告

自 2022 年 4 月 01 日  
至 2023 年 3 月 31 日

公益財団法人  
中山隼雄科学技術文化財団

## I 事業

当法人は、「人間と遊び」という視点に立った科学技術の振興に関する事業を行い、ゆとりと活力のある社会の構築に貢献することを定款に定める目的としております。

具体的には、この公益目的に適う調査・研究・開発の推進及びこれらの助成、国際交流の助成並びに普及啓発の分野の公益事業であります。2023年3月期(以下「2022年度」といいます。)は、当法人の設立30周年にあたり、通常の助成事業・普及啓発活動に加え、30周年記念事業に精力的に取り組みました。

この結果、費用面につきましては、66,463千円(前年度比19.7%増)、うち公益目的事業費は59,926千円(前年度比27.1%増)と大幅に拡大し、一方法人管理費は6,536千円(前年度比21.8%減)と抑えることができました。

収益面につきましては、基本財産の株式配当が昨年同様となり、事業安定基金及び資産活用基金につきましても、金融環境は低迷致しましたが、2022年度8月より開始しましたポートフォリオ運用の配当金が為替の影響により大きく上振れた結果、経常収益は65,196千円(前年度比14.2%増)となりました。

これらの結果、経常収益は経常費用を1,266千円下回りました。

なお、公益目的事業会計における経常収益は53,178千円、事業費は59,926千円となり、事業費が6,747千円上回りましたので、単年度での収支相償は満たされております。また、前年度までの累計余剰金4,491千円を差し引いた結果、費用が2,255千円上回りますので今年度で前年度までの余剰金は解消される結果となりました。

当期経常増減額は、上記の減額1,266千円に、保有株式等基本財産の評価益380,000千円及び特定資産の評価損8,905千円を合算して369,828千円の増額となりました。

以上の結果、正味財産期末残高は、3,908,028千円(前年比10.5%増)となりました。主要事業別の経過及びその成果は、次のとおりであります。

### 1. 調査研究事業

調査研究事業は、定款第4条第1項第1号の目的である財団自らが能動的に解決又は実現を図るべきと思料する、「人間と遊び」という視点に立った科学技術に関する調査、研究及び開発の推進に関する事業であります。

#### ① 2021年度からの継続事業

本年度は該当するものではありません。

#### ② 2022年度の新規事業

調査研究の課題設定は、2014年度より一般公募により優れた研究テーマを発掘し、これを研究課題として研究者を募集することとしてまいりました。

この方針に基づき、本年度一般公募は 第 9 回「社会を変える『夢のゲーム』アイデア」として実施し、266 件の応募作品中 最優秀作品 1 件、優秀賞 11 件、ジュニア賞 13 件を表彰しました。

本年度の調査研究課題は、昨年度同様に過去 3 年(第 7 回～第 9 回)のジュニア賞を含めた「夢のゲーム研究アイデア」の受賞テーマから研究をし、その結果、1 組が採択されました。

氏名・所属	『夢のゲーム』入賞作品から 選択したテーマ	研究期間 金額
太田 和彦 准教授 南山大学総合政策学部	みんなの食事のみんなのルール「フー ドダイバーシティ・ポーカー」	1 年 100 万円

## 2. 研究助成事業

研究助成事業は、当法人の中核となる事業であり、助成目的別に次のように分類されます。

### (1) 助成研究

定款第 4 条第 1 項第 2 号の目的である「人間と遊び」という視点に立った科学技術に関する調査、研究及び開発に対する助成。

助成研究 A-1、A-2、B に分類されます。

### (2) 国際交流

定款第 4 条第 1 項第 3 号の目的である学会・研究会活動及び国際交流に対する助成。

#### (1) 助成研究 A ゲームの分野の研究に対する助成

##### ① 2021 年度からの継続事業

2021 年度助成研究 A に採択された研究者の中から、2 年目の助成を希望した研究者から事前に提出された中間報告書に基づき中間審査を行い、その結果 8 組中 7 組に対して継続助成することとなりました。

現在第 2 年度の研究を継続しております。

採択番号	氏名	所属機関名	研究課題名	研究費 (千円)
21-A1-29	岡嶋 一郎	西九州大学 子ども学部	自閉スペクトラム症児・者の“行事写真パズル”に対する反応の調査	0
21-A1-30	齋藤 長行	東京国際工科専門 職大学	子どものゲーム利用環境整備を促進させる政策メカニズムの解明	700
21-A1-62	中島 徹	東京大学 大学院 農学生命科学研究 科	大規模計算機資源と生態系ビッグデータを活用した自然観察ゲームプラットフォームの実証と効果検証	2,000
21-A2-17	本間 優子	新潟青陵大学 福祉心理学部	大人と子供が共に楽しめる役割取得能力トレーニングアプリの開発	350
21-A2-48	福井 昌則	徳島大学 高等教育研究センター	ゲームがもたらす幸福感と不幸感に関する構造的把握	1,400
21-A2-50	松野 省吾	群馬大学 情報学部	表情による駆け引きを実現するAvatar間コミュニケーション技術の構築	1,400
21-A2-60	佐賀 亮介	大阪府立大学 人間社会システム 科学研究科	レビューおよびチャットを用いたゲームの楽しさに及ぼす影響分析	700
合計				6,550

## ② 2022年度 新規事業

重点研究と基礎的・基盤的研究に分類して助成することとし、8月に当法人のウェブサイトにて募集案内を掲載すると共に、全国の大学、高専、国公立研究機関等の関連組織に募集案内を送付する外、関連学会に依頼して当該学会のウェブサイトにも掲載するなどして幅広く募集を広報しました。

### (A-1) 重点研究

助成研究 A-1 に関しては「骨太でゲームの根本に迫る課題」に重点化することを大枠の方針として助成してまいりました。

2022 年度もこの方針を継承し、研究課題を細分化することなく、「誰一人取り残さないためのゲーム 2」という昨年度同様にSDGsを反映させた研究課題を設定し、助成研究の応募者の自由性を保証して良い研究課題を引き出すことを目論みました。

その結果 12 組中 5 組に対して助成することとなりました。

採択番号	氏名	所属機関名	研究課題名	研究費 (千円)
22-A1-5	北村 達也	甲南大学 知能情報学部	ゲーミフィケーションを取り入れた発声 訓練支援 e-Health システムの開発	2,000
22-A1-11	村川 弘城	日本福祉大学 全学教育センター	トランプゲーム「大富豪」に勝つための 方略を利用した「プログラミング教育」プ ログラムの開発	1,500
22-A1-14	山家 智之	東北大学 加齢医学研究所	年寄りだって、介護老健施設だって、ゲ ームを楽しみたい	1,800
22-A1-15	村山 陽	東京都健康長寿医 療センター研究所 社会参加と地域保 健研究チーム	単身中高年者の社会的孤立・困窮予防 に向けたゲームの開発	1,500
22-A1-19	平尾 温司	自治医科大学 看護学部	ウシのヴァーチャルリアリティ動画はヒト を癒せるか？	1,500
合計				8,300

## (A-2) 基礎的・基盤的研究

助成研究 A-2 の研究課題は、「ゲームの本質に関する研究」、「ゲームと人間に関する研究」、「ゲームと社会に関する研究」及び「ゲームと技術に関する研究」と例年と同様に幅広く設定し、助成することとしました。

助成研究 A-1 と同様の審査手続きを経て、14 組を本審査した結果、次の 7 組に対して助成することとなりました。

採択番号	氏名	所属機関名	研究課題名	研究費 (千円)
22-A2-6	大井 翔	大阪工業大学 情報科学部	MetaDeVA:メタ空間を活用したどこでも学べる災害避難訓練ゲームの開発	1,500
22-A2-7	藤原 寿理	福島県立医科大学医学部システム神経科学講座	対戦型ゲームと協力型ゲームの嗜好性に関する神経メカニズムの解明	1,500
22-A2-9	二口 聡	金沢星稷大学 教育教養部	非ゲーム世代を対象としたゲームチュートリアル講座の開発	500
22-A2-10	竹内 光	東北大学 加齢医学研究所	パーキンソン病の遺伝的リスクとゲームをはじめとした嗜癖習慣や創造性等に関する職業選択の関連の解明	1,500
22-A2-23	服部 稔	広島大学 大学院 医系科学研究科 医学教育学講座	内視鏡外科手術におけるテレビゲームトレーニングの効果	2,000
22-A2-31	小林 信重	東北学院大学	ゲームデザイナー堀井雄二の性向と能力の形成過程に関する調査研究	1,000
22-A2-34	小池 耕彦	自然科学研究機構・ 生理学研究所・システム脳科学研究領域	「あがり」による能力低下のメカニズムの解明	2,000
合計				10,000

## (2) 助成研究 B 「人間と遊び」に関する研究に対する助成

助成研究 B の研究課題は、「遊びの本質及び影響に関する研究」、「遊びの社会的諸活動への応用に関する研究」及び「助成研究 A 又は B のいずれの課題にも属さない『人間と遊び』の研究」とし、事実上人間と遊びをテーマにした研究であればどのような専門分野からでも応募できるものとなっております。

助成研究 A と同様の審査手続きを経て 7 組を本審査した結果、次の 1 組に対して助成することとなりました。

助成研究 B の研究期間は、単年度のみであります。

採択番号	氏名	所属機関名	研究課題名	研究費 (千円)
22-B-32	小出 治都子	大阪樟蔭女子大学 学芸学部	ゲームの保守からみる次世代への継承と教育	500
合計				500

## (3) 国際交流(参加)の助成

本年度は中止しました。

## 3. 普及啓発事業

普及啓発事業は、定款第 4 条第 1 項第 4 号の目的に関する事業であり、当法人が自ら主体的に行う「調査研究」及び当法人が助成して研究者が行う「助成研究」の成果を、広く一般に公開しその普及を促進する事業であります。

### (1) 人間と遊び(財団レポート 2021)の発行

「人間と遊び(財団レポート 2021)」として活動内容をまとめ、10 月に発行しました。内容は、すべての調査研究と助成研究の成果を読みやすい概要書として収載したことの外、普及啓発活動の報告も新たに加えて、事業計画や事業活動のあらましを含む当法人の概要等の情報を親しみやすく掲載した読み物となっております。

### (2) 研究成果発表会

「第 29 回研究成果発表会」を、2022 年 11 月 8 日(火)に開催しました。本年も昨年に続きオンライン会議システムを用いての発表会となりました。「調査研究」「助成研究」の成果を 17 名の研究者が発表を行い、活発な意見交換やそれぞれの発表に対する質疑応答がなされました。

#### 4. 30周年記念事業

法人設立30周年を記念し、「30周年記念研究助成」の実施、「30周年記念誌」の発行、「30周年記念ワークショップ」の開催を行いました。

##### (1) 30周年記念研究助成

当法人より助成を受けて研究し、その後同様の課題による研究を発展させ、学術論文等を集会・会議や刊行物で発表したもの、また発表する予定のものを対象とし、募集を行いました。通常の助成研究と同様の審査を経て20組を本審査した結果、次の9組に対して助成することとなりました。

採択番号	氏名	所属機関名	研究課題名	研究費 (千円)
22-記-7	山之内 幹	福岡女学院大学 人間関係学部	重度重複障害児の自発行動を 促すポケットオルゴールの開発と 汎用化	1,200
22-記-9	成塚 拓真	立正大学 データサイエンス学部	最小到達時間に基づくサッカー のスペース評価の実践	810
22-記-10	謝 浩然	北陸先端科学技術大学 院大学 創造社会デザイン領域	プロジェクションマッピングによる 遠隔ゲーム支援技術の研究	1,350
22-記-14	本吉 達郎	富山県立大学 工学部	視覚障がい者が触れて楽しむプ ログラミングツールを用いた体験 授業の実施と楽しさの評価	1,300
22-記-15	福井 隆雄	東京都立大学 システムデザイン学部	VR空間における擬似触知覚： 接触物体の色に着目して	740
22-記-23	高見 友幸	大阪電気通信大学 総合情報学部	中国象棋とチェスの起源に関す る研究	700
22-記-24	三浦 政司	宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 宇宙飛翔工学研究系	対話型モデリング手法「GBSP」に おけるメカニクスのパターン化と シミュレーションへの接続	1,200
22-記-26	有本 泰子	千葉工業大学 情報科学部	感情情報を利用した表現豊かな 笑い声・叫び声合成	1,800
22-記-29	笥 康明	東京大学大学院 情報学環	音のARを用いた移動型3Dオ ーディオゲームの開発と実践	900
合計				10,000



## (2) 30周年記念誌

当法人の設立から現在までのあゆみや理事長対談、また30年間にわたる助成研究の一覧などを掲載した記念誌を発行しました。

## (3) 30周年記念ワークショップ

以下のワークショップに対し助成しました。

- ・IGDA 日本・小野憲史元代表らによる子ども向けプログラミングワークショップ
- ・東海大学・青木孝子先生による多面体紙工作の教材を利用した空間把握授業

## II 役員会等に関する事項

### 1. 開催状況

#### (1) 理事会

開催期日	議案の内容	審議結果
第45回 6/3 オンライン 開催	<b>【決議事項】</b> 第1号議案 2021年度 事業報告承認の件 第2号議案 2021年度 計算書類(案)決定の件 第3号議案 理事候補者9名決定の件 第4号議案 監事候補者2名決定の件 第5号議案 第11回定時評議員会招集の件 第6号議案 「評議員及び役員の報酬等及び費用に関する規程」改訂の件 第7号議案 資産運用コンサルタント選任の件 <b>【協議事項】</b> なし <b>【報告事項】</b> ①業務執行理事の職務執行状況 ②「夢のゲーム」研究アイデアについて	全部可決           全部了承
第46回 6/10 書面開催	<b>【決議事項】</b> 第1号議案 代表理事1名選定の件 第2号議案 業務執行理事3名選定の件	全部可決
第47回 7/6 書面開催	<b>【決議事項】</b> 第1号議案 30周年記念研究助成者及び助成金決定の件	全部可決

<p>第 48 回 1/27 オンライン 開催</p>	<p><b>【決議事項】</b> 第 1 号議案 2023 年度 調査研究者ならびに研究費決定の件 第 2 号議案 2022 年度 研究助成者ならびに助成金額決定の件 第 3 号議案 特定費用準備資金等取扱規程制定の件 第 4 号議案 個人情報等管理規程制定の件</p> <p><b>【協議事項】</b> 1. 2023 暦年度理事会の開催予定等について</p> <p><b>【報告事項】</b> 1. 業務執行理事の職務執行状況について 2. 2022 年度 年間着地見込みについて 3. 筑波大学助成金不正使用について</p>	<p>全部可決</p> <p>全部合意</p> <p>全部了承</p>
<p>第 49 回 3/10 オンライン 開催</p>	<p><b>【決議事項】</b> 第 1 号議案 2023 年度 事業計画及び収支予算書等決定の件 第 2 号議案 選考委員選任及び辞任の件 第 3 号議案 IGDA 日本との普及啓発活動の協業について</p> <p><b>【協議事項】</b> なし</p> <p><b>【報告事項】</b> 1. 第 10 回「夢のゲーム」研究アイデアの公募について</p>	<p>全部可決</p> <p>全部了承</p>

## (2) 評議員会

開催期日	議案の内容	審議結果
<p>第 11 回 6/10 オンライン 開催</p>	<p><b>【決議事項】</b> 第 1 号議案 2021 年度 計算書類承認の件 第 2 号議案 理事 9 名選任の件 第 3 号議案 監事 2 名選任の件 第 4 号議案 「評議員及び役員の報酬等及び費用に関する規程」改訂の件</p> <p><b>【協議事項】</b> なし</p> <p><b>【報告事項】</b> 1. 2021 年度(2021 年 4 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日まで)事業報告の件</p>	<p>全部可決</p> <p>全部了承</p>

### (3) 企画委員会

開催期日	議案の内容	審議結果
第 39 回 5/27 オンライン 開催	<b>【協議事項】</b> 1. 2023 年度 調査研究課題の件 <b>【報告事項】</b> 1. 第9回夢のゲーム研究アイデア大募集について	全部合意  全部了承
第 40 回 6/17 オンライン 開催	<b>【決議事項】</b> 第 1 号議案 第 9 回「夢のゲーム」研究アイデア入賞者決定の件 第 2 号議案 2023 年度 調査研究課題決定の件 <b>【協議事項】</b> 1. 2023 年度 調査研究課題 募集要領(案)について 2. 次回(第 41 回)企画委員会の日時について <b>【報告事項】</b> 1. 30 周年記念研究助成募集について	全部可決  全部合意  全部了承
第 41 回 11/11 オンライン 開催	<b>【決議事項】</b> 第 1 号議案 調査研究応募者の提案テーマと企画委員会設定課題との 親和性評価の件 ⇒全員一致で決定し、選考委員会へ申し送ることとなった <b>【協議事項】</b> 1. 2023 暦年の活動スケジュール及び次回企画委員会の日時について <b>【報告事項】</b> 1. 30 周年記念研究助成の審査結果について 2. 2022 年度助成研究の募集結果について 3. 2021 年度助成研究の2年目継続研究について 4. 2022 年度中間決算の概要及び年間収益見込について 5. 筑波大学助成金不正使用について	全部可決  全部合意  全部了承
第 42 回 3/3 オンライン 開催	<b>【決議事項】</b> 第1号議案 第 10 回「夢のゲーム」研究アイデア公募の件 <b>【協議事項】</b> 1. 2024 年度 調査研究事業計画について 2. 2023 暦年の活動スケジュール及び次回企画委員会について 3. IGDA 日本との公益活動の協働について <b>【報告事項】</b> 1. 2023 年度調査研究及び 2022 年度助成研究の採択者決定について	全部可決  全部合意  全部了承

#### (4) 選考委員会

開催期日	議案の内容	審議結果
第 33 回 5/6 オンライン開催	<b>【決議事項】</b> 第 1 号議案 2022 年度 助成研究課題決定の件 <b>【協議事項】</b> 1. 2022 年度 助成研究募集要領について 2. 今後のスケジュール <b>【報告事項】</b> 1. 2021 年度 事業計画及び収支予算について 2. 30 周年記念研究助成について 3. 研究助成中の研究者に関する計画変更について	全部可決  全部合意  全部了承
第 34 回 6/29 オンライン開催	<b>【決議事項】</b> 第 1 号議案 30 周年記念研究助成採択者決定及び答申の件 第 2 号議案 30 周年記念研究助成の研究費決定及び答申の件	全部可決
第 35 回 10/28 オンライン開催	<b>【決議事項】</b> 第 1 号議案 助成研究 A 2 年目研究継続可否審査の件 <b>【協議事項】</b> 1. 次回選考委員会の議題及び日程について <b>【報告事項】</b> 1. 2023 年度 調査研究及び 2022 年度助成研究の募集結果について	全部可決  全部合意  全部了承
第 36 回 12/23 オンライン開催	<b>【決議事項】</b> 第 1 号議案 2023 年度調査研究者決定及び答申 第 2 号議案 2022 年度助成研究採択者の決定及び答申 第 3 号議案 2022 年度助成研究の研究費決定及び答申 <b>【協議事項】</b> 1. 2023 暦年の財団活動スケジュール及び次回選考委員会の日時について <b>【報告事項】</b> 1. 2022 年度中間決算の概要及び年間の収益見込について 2. 筑波大学助成金不正使用について	全部可決  全部合意  全部了承

## 2. 役員名簿

### (1) 理事

(2023年3月31日現在)

地位	氏名	任期	重要な兼職の状況
代表理事 理事長	中山 晴喜	2024年 6月	(株)アミューズキャピタルインベストメント 代表取締役
常務理事	藤森 健也	同上	(株)アミューズキャピタル 取締役副社長
常務理事 事務局長	高倉 潔	同上	(株)アミューズキャピタル 取締役
理事	稲増 龍夫	同上	法政大学 社会学部 教授
理事	大熊 健司	同上	—
理事	坂元 章	同上	お茶の水女子大学 理事・副学長
理事	出口 弘	同上	千葉商科大学大学院 商経学部 教授
理事	渡邊 一衛	同上	成蹊大学 名誉教授
理事	柿沼 美紀	同上	日本獣医生命科学大学 獣医学部 教授

### (2) 監事

(2023年3月31日現在)

地位	氏名	任期	重要な兼職の状況
監事	鈴木 正明	2026年 6月	公認会計士・税理士 鈴木正明事務所所長
監事	田中 克郎	同上	弁護士 TMI 総合法律事務所代表パートナー

### (3) 評議員

(2023年3月31日現在)

地位	氏名	任期	重要な兼職の状況
評議員	有澤 誠	2023年 6月	慶應義塾大学 名誉教授
評議員	出澤 正徳	同上	電気通信大学 名誉教授
評議員	稲見 昌彦	同上	東京大学 総長特任補佐 先端科学技術研究センター 副所長/教授
評議員	内田 伸子	同上	IPU・環太平洋大学教授 お茶の水女子大学名誉教授
評議員	小野 忠彦	同上	(株)マーベラス 元監査役
評議員	残間 里江子	同上	(株)キャンディッドプロデュース 代表取締役社長
評議員	長谷川 良平	同上	(国研)産業技術総合研究所 人間情報インタラクション研究部門上級主任研究員
評議員	中村 俊一	同上	(株)アミューズキャピタル 代表取締役社長

以上